



〔日山の登山道にある水のみ場〕
地下水ではなく、岩塊の間を流れている地表水である。

塊流をつくりやすくしている原因かもしれない。このような岩塊流は、田畑を耕すにも、牧場をつくるにも、はなはだやっかいな代物である。にもかかわらず、ところによってはこれを細工して石垣用の石材にしたり、良質の装飾用材としてきかんに採取されているところがあるから面白い。

また、日山の山麓の谷部には、ミマサ、とよばれるボンボンしたものからザラザラした花崗岩の風化物が分布しているところがある。これは最近では、田畑の土地改良や庭土として広く利用されている。



日山の山麓にできている花こう岩の風化物。
一般にこれを真砂とよんでいる。